

土肥温泉事業の民間による運営管理を検討 説明会

令和5年12月12日（火）

於：伊豆市役所 土肥支所 4F集会室

1回目：13：30～

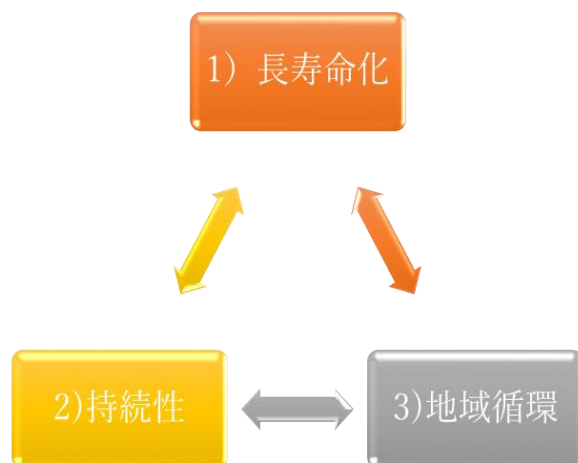
2回目：19：00～

◆ 経営改革方針

5つの経営課題



3つの視点



【土肥温泉経営改革方針】 3本柱

①温泉の安定供給

地域共有の資源である土肥温泉の源泉管理を適切に行い、自然のめぐみを持続的に利用できるように配慮した温泉の活用を行う。そのことを通じて、将来にわたって安定的な温泉の提供を実現する。

②温泉経営の安定化

ライフサイクルコストを意識した施設・設備の維持・修繕・更新等の資産管理を行う。また、利用料収入の適切な収受や新しい付加価値の創出等に取り組み、温泉経営の安定化を図る。

③温泉を通じたひとづくり・まちづくり

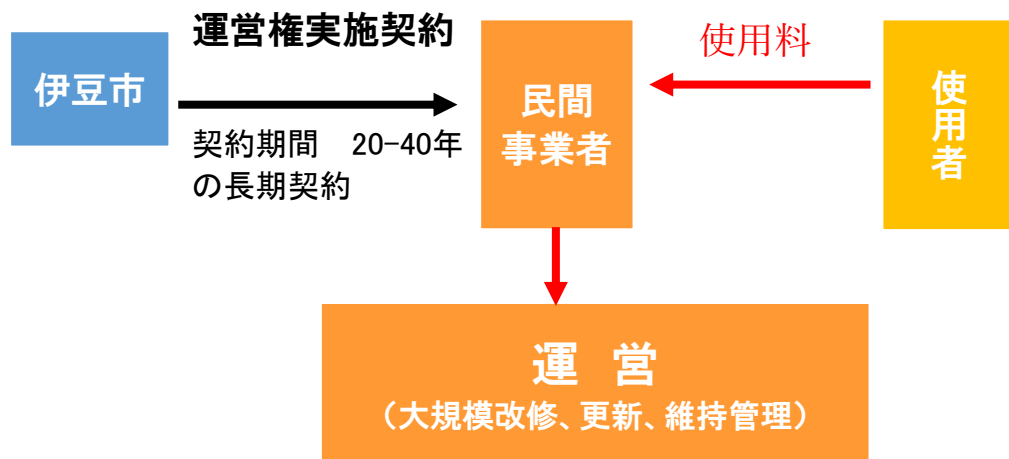
歴史と伝統を持つ土肥温泉を、将来に向けて維持・発展させていくためには、温泉を通じたひとづくり、まちづくりに取り組んでいく必要がある。温泉利用者や住民、関係者と連携し、温泉の価値を最大限に活用し、地域にねざした人材育成、ま

◆ 民間事業者による運営方法

ちづくりを進めていく。
スケジュール（案）

PFI法（官民連携）に基づくコンセッション方式で実施を検討しております。

コンセッション方式とは
土地・建物・設備等の資産は伊豆市が所有したまま、事業運営に関する包括的な業務を民間事業者任せることです。



R 5 年度

- 実施方針条例の制定（議決）

R 6 年度

- 事業者選定・運営権の設定（議決）
- 契約協議・締結
- 事業引継ぎ・移行

R 7 年度

●事業開始

